



101-0062
東京都千代田区神田駿河台二丁目1番地OCCビル
IMMANUEL GENERAL MISSION
宗教法人 イムマヌエル総合伝道団
Phone03-3291-1308 Fax03-3291-1309 振替00110-7-133609

全国教会 牧師先生・信徒の皆さまへ

新型コロナウイルス感染拡大への対応について

主の御名を讃美申し上げます。

「主は彼らとともに働き…」(マルコ16:20)

新型コロナウイルス感染が急激に世界的な広がりを見せており、日本においても、いつ「緊急事態宣言」が発令されてもおかしくない状況にあります。そのような中で、先生方・信徒の皆さまが心を合わせて、キリストのからだである教会を祈り支えておられますことは誠に尊いことです。

さて、今後想定されることについての、おおよそのガイドラインを確認しておくことが必要と考えました。以下に記すことを心に留めていただけますと幸いです。

I もしも緊急事態宣言、あるいはそれに近い要請が発令された場合(現在の首都圏)
教会として社会的責任を果たすため、良識をもって感染拡大防止への協力をしましょう。

具体的には、**教会に集まることを自粛するということ**です。

不用意に集会を継続したことによって、感染源となった教会の例がいくつもあります。これでは良い証しとはなりません。求道者にもつまずきの原因となります。

しかし、キリスト者にとって礼拝(祈祷会)は、霊的な営みにおいて欠くことのできないものですから、教会に集まれないなら、インターネットライブ配信によって礼拝を共に捧げたり(スマホで無料で配信することができます)、郵送・メールで週報・説教メモを送り、それぞれの家庭で礼拝をささげられるようにするなど、可能な方法を探り求めて、**礼拝を捧げ続けたい**ものです。また、色々な方法で互いの消息を分かち合い、祈り合って霊の一致を保ち、互いに励まし合う関係を築きましょう。

II 現在のような緩やかな自粛要請に対して(首都圏以外の地域)

地域差がありますので一律に扱うことができませんが、教会が三密(密閉・密集・密

接)の環境にならないように、窓を開け換気する、席と席の間を開ける、短時間で行う、食事を共にしない、アルコール消毒やマスク着用など、感染防止のためのあらゆる努力をしましょう。

教会には持病を持った方、高齢者、乳幼児など、弱い立場の方々もおられますが、無症状で元気な方との接触によって弱い方が感染することのないよう、特に配慮して、休んでいただく措置が必要かもしれません。その場合、集会を休むことへの罪悪感を払拭して差し上げましょう。出席するしないの判断について、互いに裁き合うようなことにならないよう注意しましょう。

※II⇒I にレベルが変わったときは、牧師・信徒間で十分に話し合ってどうするかを判断してください。地域差がありますので、教団から細々と個別の要請はいたしません。教会の決断を尊重します。判断が難しい場合は教区主事・BAにご相談ください。

※もしも、教会から感染者が生じた場合は、保健所に連絡し指示に従いましょう。また、教区主事（BA）経由で教団にお知らせください。感染者には寛容でありましょう。

2千年間の歴史において、教会は様々な攻撃を内外から受け続け、それでもたくましく生き延びてまいりました。それは主ご自身が、ご自分のからだである教会を守ってくださったからに他なりません。からだである教会の一人一人が心を合わせて祈り、主を信頼して真実に仕えてきたからでもあります。

今、社会は不安と恐れに満ちています。希望を見出せない人々も多いと思います。そのような時だからこそ、教会が輝くチャンスでもあります。教会に集まることができないなら、他の方法を用いて、いろいろな人と繋がるのが可能ではないでしょうか。手をこまねいていないで、できることを何でもしてみようではありませんか。

近くに遠くに困っている教会はありませんか。手を差し伸べることができないでしょうか。ライブ中継が既にできる教会は、それがまだできない教会の皆さんと一緒に、礼拝をささげることができるかもしれません。こうしたことについても、神さまが、私たちに気づきを与え、良い知恵をあたえてくださいますように。

すべての事がともに働いて益となることを、私たちは知っているのですから。

愛する皆さまに、限りない主の恵みがありますように。

2020年 4月 1日

代表 内山 勝